

2024（令和6）年度

杏林大学医学部大学院医学研究科共同研究施設部門

実験動物施設部門

動物実験に関する関連情報

I. 飼養及び保管の状況

1) 動物種

哺乳類、両生類、爬虫類

2) 動物数（毎年特定日の飼養数）

2024（令和6）年度2月6日集計

動物種	飼養数
マウス	1,438 ケージ
ラット	33 ケージ
ウサギ	0 ケージ
スナネズミ	0 ケージ
ウシガエル	0 匹
ニホンザル	0 ケージ
ヘビ	0 匹
モルモット	0 ケージ
計	1,471 ケージ

3) 施設の情報（機関の長によって承認された飼養保管施設の総数並びに主要な飼養保管施設の名称）

ア 飼養保管施設の総数：1

イ 主要な飼養保管施設の名称：杏林大学医学部大学院医学研究科共同研究施設部門実験動物施設部門

II. その他

1) 2024（令和6）年度の実験計画書の年間承認件数

82 件

2) 2024（令和6）年度の教育訓練の実績

研究者向き:年度内 13 回実施、16 名受講

学部生向き（M2 熱帯病・寄生虫学講義内）: 年度内 1 回実施、121 名受講

3) 動物実験委員会

2024（令和6）年度の委員の構成:

「動物実験等に関して優れた識見を有する者」;

生化学教室教員、解剖学教室教員、皮膚科学教室教員、泌尿器科学教室教員

「実験動物に関して優れた識見を有する者」;

実験動物施設教員、衛生学公衆衛生学教室教員、化学教室教員、脳神経外科学教室教員

「その他学識経験を有する者」;

解剖学教室教員、眼科学教室教員

以上